

## 令和4年度 防災まちづくりアンケートによる意向調査

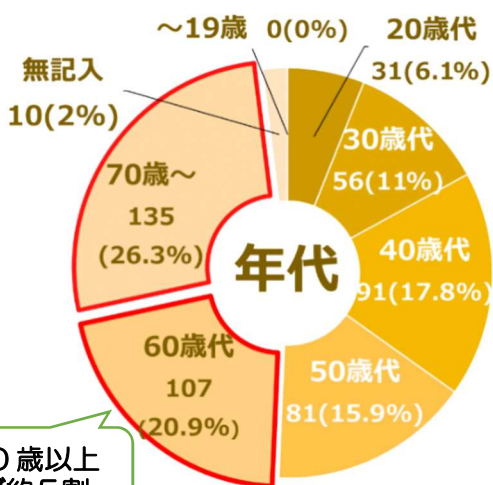
防災上重要な道路の整備やルールづくりに関して、地区住民及び権利者等の意向把握を目的に、柳原地区全域を対象としたアンケートを実施しました。柳原地区では、平成24年度及び平成26年度に全域対象のアンケートを実施しています。今年度は具体的な路線ごとの意向の聞き取りに踏み込んで意向調査しました。

### 1 過去と今回のアンケート調査概要の比較

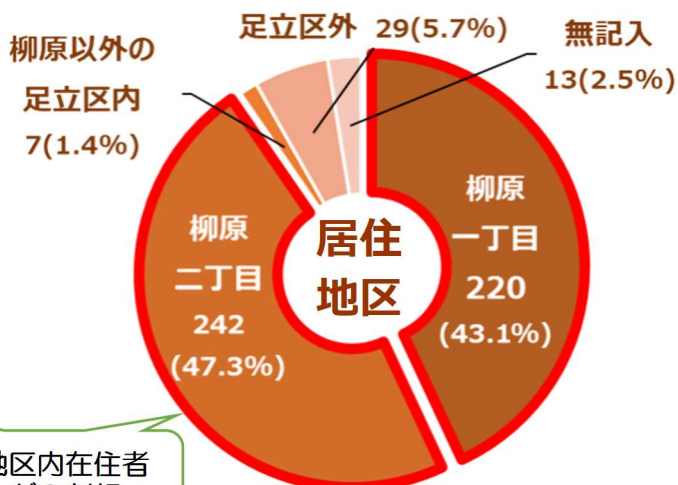
平成 24 年 10 月実施	対象：地区内居住者 2722 世帯、地区外権利者 412 世帯 回収率：21.3%（地区内 565 件、地区外 104 件） 設問：暮らしやすさ等、災害時の心配ごと、改善策等、まちづくりの進め方 回答の傾向 ・ 防災まちづくりの必要性：必要 57.1%、内容により必要 36% ・ 改善整備策：防災道路の確保 47.2%、耐火耐震性の建物 25.3%、 公園広場の確保 23.5%
平成 27 年 1 月実施	対象：地区内居住者 2741 世帯、地区外権利者 375 世帯 回収率：14.8%（地区内 405 件、地区外 56 件） 設問：まちづくりのルールの必要性、道路づくりの必要性、共同化への 意向等 回答の傾向 ・ ルールの必要性：82.2%、道路づくりの必要性：82.6% ・ 避難経路の安全対策や路地・庭先などの通り抜けの確保 ・ 空家対策への関心 62.9%、指定避難場所や避難経路の安全対策 58.1% ・ 建替え意向：特に考えていない 47.9%、建替えしたいが難しい 16.5%
令和 4 年 12 月実施	対象：地区内居住者 2984 世帯、地区外権利者 477 世帯 回収率：14.7%（地区内 462 件、地区外 36 件、無記入 13 件） 設問：道路整備の必要性、まちづくりルールの必要性、将来の不動産の 利活用の意向等 回答の傾向 ・ 道路整備の必要性：66.1%、まちづくりルールの必要性：38.6% ・ まちづくりの必要性はない：4.7% ・ 将来の不動産利活用：このまま居住・営業を続けたい 46.0% 建替えしたいが難しい 6.7%

## 2 アンケート結果（単純集計結果）

### (1) 回答者属性

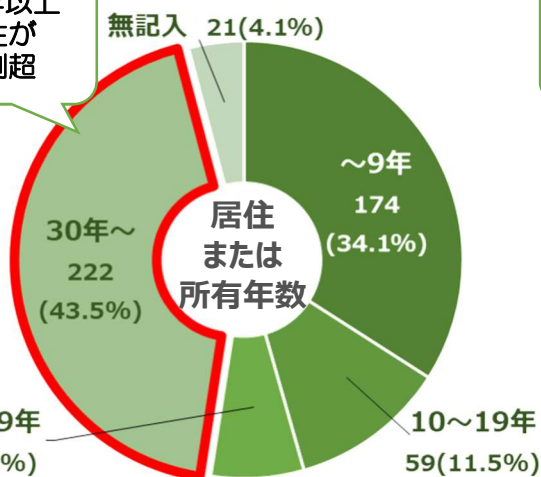


60歳以上が約5割

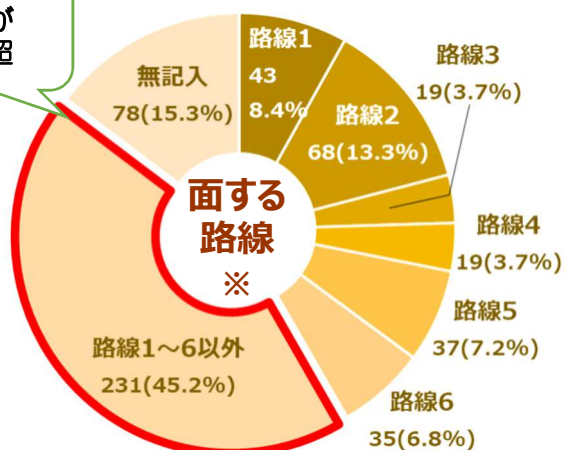


地区内在住者が9割超

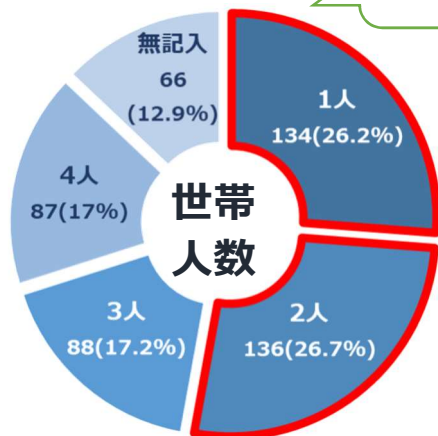
30年以上居住が4割超



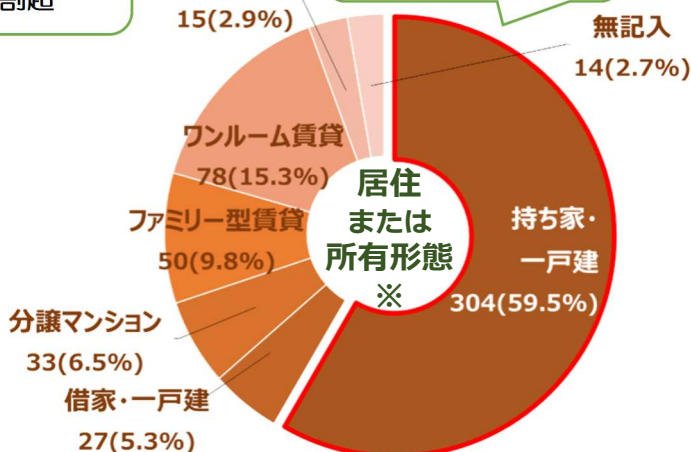
路線1～6以外が4割超



単身もしくは二人世帯が5割超

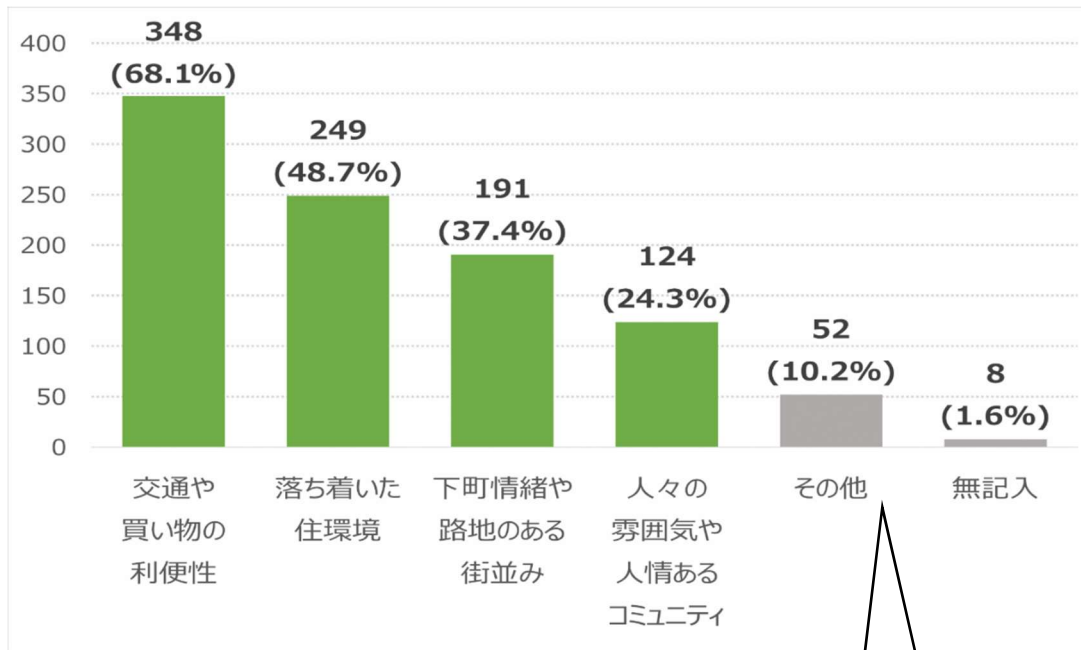


持ち家・一戸建が約6割



※「面する路線」「居住または所有形態」は、複数回答可の質問のため、回答合計は回答者数の511件より多くなります。

(2) 柳原地区の魅力（複数回答）



その他（主な意見）

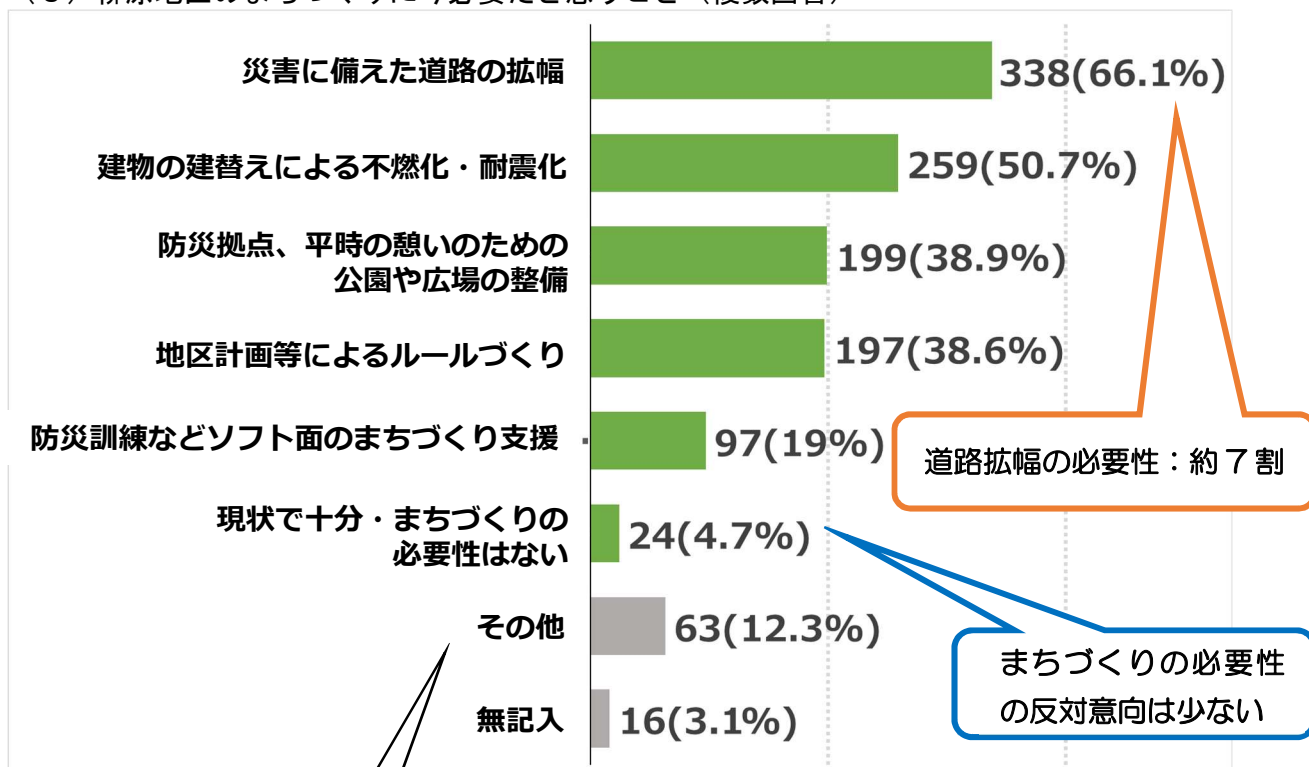
- ① 河川敷や公園など、子供も大人も身体を動かせる場所が近くにある。
- ② 年齢層が圧倒的に高い。活気はないが、シルバー層の方々が多く、子どもの様子を気にかけてくれている。交わりによる子どもへの教育、犯罪抑止にも繋がっていると感じる。
- ③ 桜並木がキレイ。
- ④ 千草園があり、緑を感じたくなった時にすぐに散歩に行けること。
- ⑤ 病院、公共施設の充実。
- ⑥ 九条の碑（※下記参考）がある、木電気残る街、金八先生ゆかりの地。
- ⑦ 老朽化建物が多く家賃が安い。通過交通が少なく驚く程静か。
- ⑧ 商店街など、個人商店がたくさんあること。

※九条の碑：2022年6月に市民団体により、柳原リハビリテーション病院の隣接地に設置された碑



住宅地図：ゼンリン

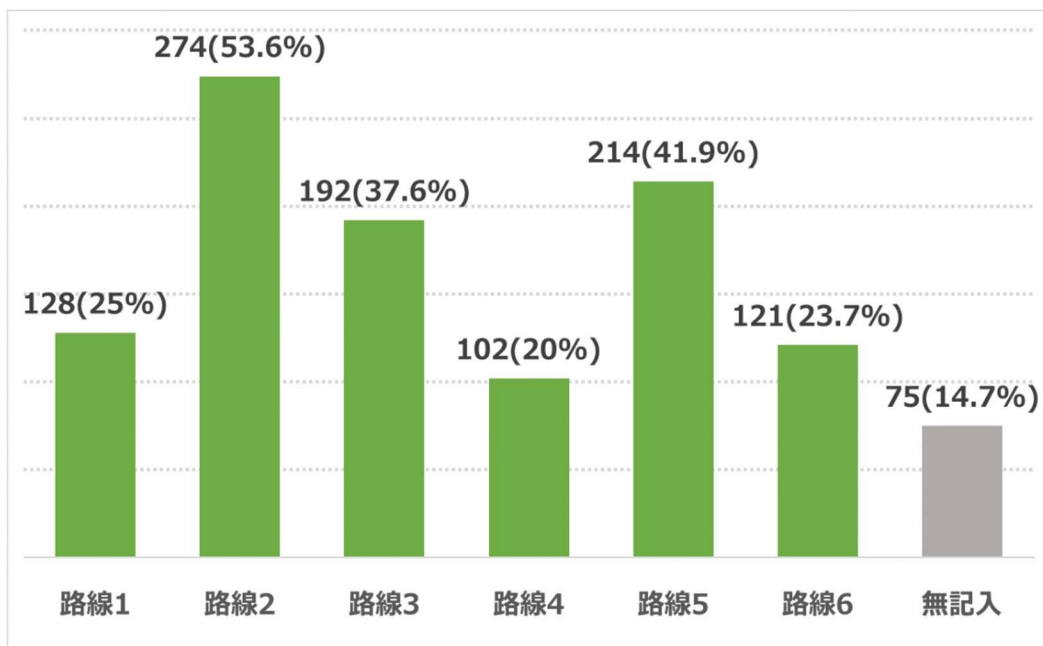
(3) 柳原地区のまちづくりに今必要だと思うこと（複数回答）



その他（主な意見）

- ① 避難場所でもある近隣大学(電機大学や東京未来大学)と連携の推進。
- ② 家や店の前の道路に植物、自転車、看板が置かれていることが多いので、徹底的に取り締まってほしい。
- ③ 高齢化に伴う廃屋の活用と青年層の導入。
- ④ セットバックを強力にしてほしい。建物を建てたが元通りに塀を立てた。
- ⑤ 消防団を含む消防力の強化。町内会を強固なものにし住民の意識向上を図る。
- ⑥ 新住民・賃借住民と旧住民との交流。
- ⑦ 商店街の活性とマンション建築にともなう新住民の町内会等地域づくり参加。
- ⑧ 地区内外の地権者の協力。

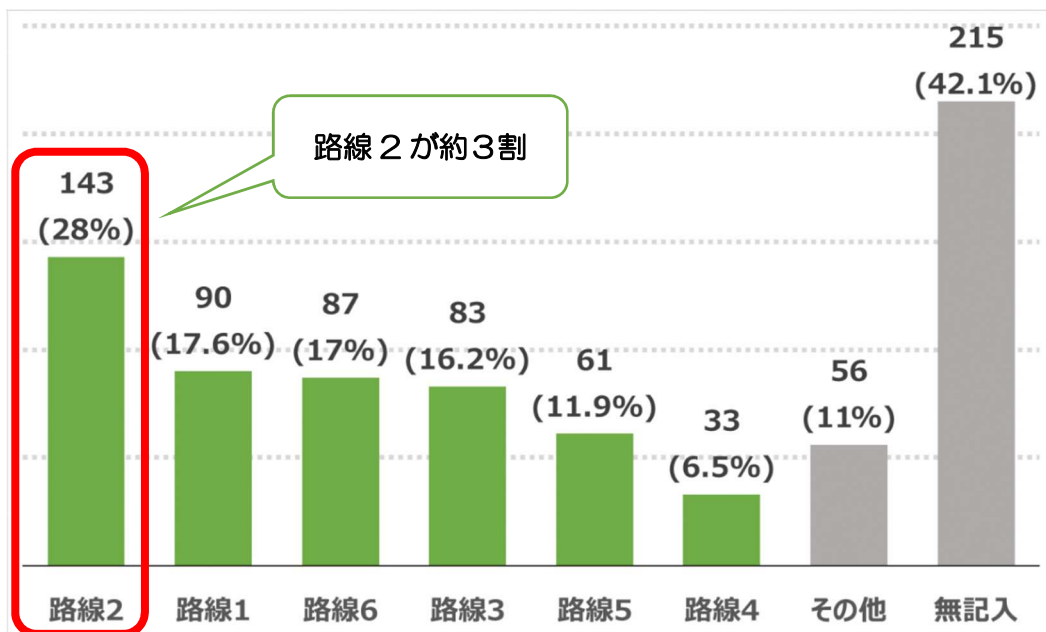
(4) 利用頻度の高い道路（上位3位合計）



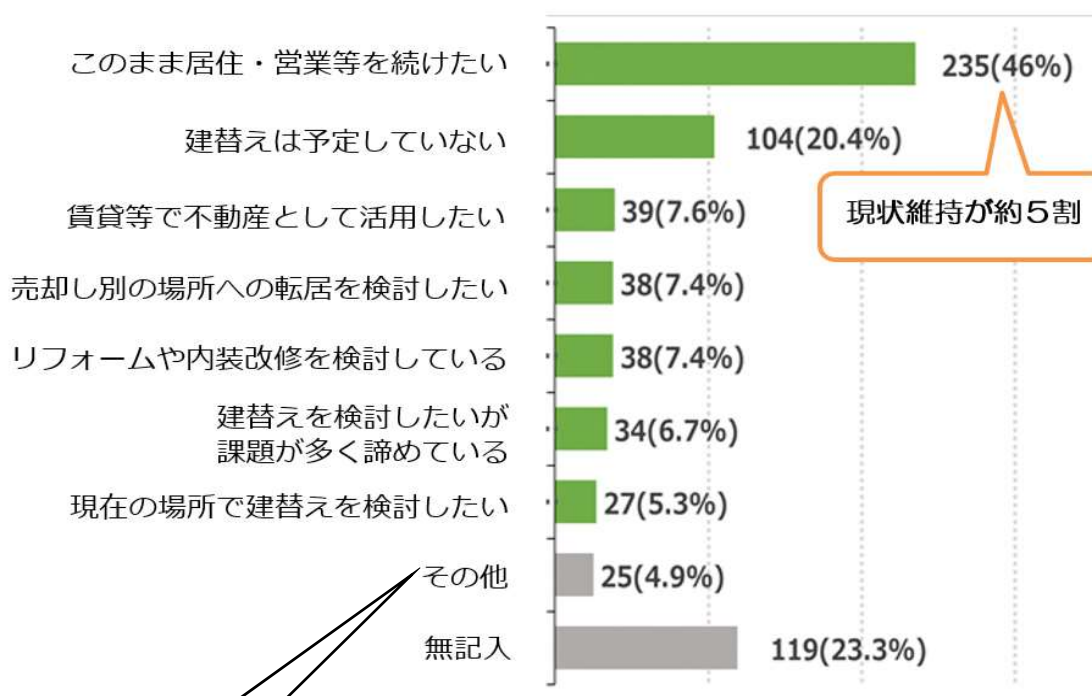
「利用頻度の高い道路」を選んだ理由（キーワードで整理）

- 路線1 「散歩」等
- 路線2 「駅に向かう」「買い物に行く」「通勤・通学」「車通りが少ない」等
- 路線3 「買い物に行く」「通勤・通学」「車通りが少ない」等
- 路線4 「駅に向かう」「買い物に行く」「通勤・通学」等
- 路線5 「駅に向かう」「買い物に行く」「通勤・通学」等
- 路線6 「散歩」、「千草園」「土手・河原」に向かう等

(5) 道路拡幅が必要だと思う路線（複数回答）



(6) 今後10年以内の不動産の利活用について(所有者対象/複数回答)



その他(主な意見)

- ① 借地権での所有者。建物の老朽化もあり、10年以内に解体を検討。
- ② 現在、賃貸等で不動産として活用中。これを維持継続する予定。
- ③ 令和4年に解体。現在は更地。
- ④ リスクを考えれば売却移転だが、先祖代々の土地なので…。

(7) アンケート結果を受けてのポイント

- ① 500件超の回答を受け、一定の意向を把握できました。  
⇒ 今後も防災まちづくりかわら版やホームページ等を活用し、路線別意見交換会などで若い世代や地区外権利者等の意見も確認していくことが重要。
- ② 落ち着いた住環境や、下町情緒・路地のある街並みが柳原の魅力と考える方が多数でした。  
⇒ 防災まちづくり方針「柳原らしさを活かした、誰もが安心して生活できるまち」に沿ったまちづくりが重要。
- ③ 道路拡幅をはじめ、建物の不燃化・耐震化や公園等の整備など、ハード面の対策が必要と考える方が多数であり、特に路線2の拡幅が必要との意見がありました。  
⇒ 路線2の利用頻度が高い理由の一つに、「車通りが少ない」とあることも考慮。拡幅に伴う交通量の増加対策について、適宜、地域住民及び警察署と調整。

道路拡幅、建物の不燃化・耐震化、公園等の整備などが必要、という回答が多く、密集事業によるハード整備が重要と考えている方が多いと思われます。引き続き、路線別意見交換会をはじめ、地区内外の皆様と積極的な意見交換を行い、防災まちづくりを考えていきます。

### 3 アンケート結果（クロス集計結果）

複数の設問を組み合わせ（クロス）した集計結果を整理します。さまざまな角度から分析した結果をお示しするため、クロス集計結果から具体的な考察が得られない項目も掲載しています。

なお、19歳以下からの回答はないため、全ての表で表記しないこととします。また、表中の（SA）は単数回答、（MA）は複数回答の表示で、水色部分（■）は、項目の回答数÷511（回答者数）の割合を表示しました。

#### （1）年代別×世帯人数

		問7-6 世帯人数(SA)					
		合計	1人	2人	3人	4人	無記入
	全体	511	134	136	88	87	66
		100.0%	26.2%	26.7%	17.2%	17.0%	12.9%
問7-1 年齢 (SA)	20歳代	31	19	6	3	1	2
		100.0%	61.2%	19.4%	9.7%	3.2%	6.5%
	30歳代	56	16	14	13	12	1
		100.0%	28.6%	25.0%	23.2%	21.4%	1.8%
	40歳代	91	22	12	17	35	5
		100.0%	24.2%	13.2%	18.7%	38.4%	5.5%
	50歳代	81	15	17	16	13	20
		100.0%	18.5%	21.0%	19.8%	16.0%	24.7%
60歳代	107	26	32	21	13	15	
	100.0%	24.3%	30.0%	19.6%	12.1%	14.0%	
70歳～	135	36	54	18	13	14	
	100.0%	26.7%	40.0%	13.3%	9.6%	10.4%	
無記入	10	0	1	0	0	9	
	100.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	90.0%	

#### 考察

- ・ 単身世帯・2人暮らし世帯の70歳以上の高齢者からの回答が多い。
- ・ 40歳代は4人暮らしの回答が多い。子どもとのファミリー世帯と推察。
- ・ 20歳代は1人暮らしが圧倒的に多い。

(2) 世帯人数×居住・所有の形態

		問7-4 居住・所有の形態(MA)							
		合計	持ち家・ 一戸建て	借家・一 戸建て	分譲マン ション	賃貸マン ション・ アパート (ファミ リータイ プ)	賃貸マン ション・ アパート (ワンルー ムタイプ)	その他	無記入
	全体	511	304	27	33	50	78	15	14
		100.0%	59.5%	5.3%	6.5%	9.8%	15.3%	2.9%	2.7%
問7-6 世帯人 数(SA)	1人	134	48	5	7	13	59	2	1
		100.0%	35.8%	3.7%	5.2%	9.7%	44.0%	1.5%	0.7%
	2人	136	98	7	9	21	4	2	0
		100.0%	72.1%	5.1%	6.6%	15.4%	2.9%	1.5%	0.0%
	3人	88	63	8	10	6	1	1	0
		100.0%	71.6%	9.1%	11.4%	6.8%	1.1%	1.1%	0.0%
	4人	87	70	3	7	5	0	2	0
		100.0%	80.5%	3.4%	8.0%	5.7%	0.0%	2.3%	0.0%
	無記入	66	25	4	0	5	14	8	13
		100.0%	37.9%	6.1%	0.0%	7.6%	21.2%	12.1%	19.7%

考察

- ・「持ち家・一戸建て」は、2人～4人世帯が多く、1人暮らしは賃貸が多い。
- ・ 1人(単身)世帯は、賃貸マンション・ワンルームが4割以上を占める。



(3) 年代×まちづくりに必要なこと

		問3 まちづくりに必要なこと(MA)								
		合計	災害に備えた道路の拡幅	防災拠点、平時の憩いのための公園や広場の整備	地区計画等によるルールづくり	建物の建替えによる不燃化・耐震化	防災訓練などソフト面のまちづくり支援	現状で十分・まちづくりの必要性はない	その他	無記入
	全体	511	338	199	197	259	97	24	63	16
		100.0%	66.1%	38.9%	38.6%	50.7%	19.0%	4.7%	12.3%	3.1%
問7-1 年齢(SA)	～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	31	17	9	6	13	5	2	2	1
		100.0%	54.8%	29.0%	19.4%	41.9%	16.1%	6.5%	6.5%	3.2%
	30歳代	56	42	22	19	31	6	2	7	1
		100.0%	75.0%	39.3%	33.9%	55.4%	10.7%	3.6%	12.5%	1.8%
	40歳代	91	65	37	39	46	16	4	12	0
		100.0%	71.4%	40.7%	42.9%	50.5%	17.6%	4.4%	13.2%	0.0%
	50歳代	81	55	30	30	42	20	4	10	1
		100.0%	67.9%	37.0%	37.0%	51.9%	24.7%	4.9%	12.3%	1.2%
60歳代	107	68	44	45	54	18	2	14	2	
	100.0%	63.6%	41.1%	42.1%	50.5%	16.8%	1.9%	13.1%	1.9%	
70歳～	135	86	55	55	68	31	10	17	8	
	100.0%	63.7%	40.7%	40.7%	50.4%	23.0%	7.4%	12.6%	5.9%	
無記入	10	5	2	3	5	1	0	1	3	
	100.0%	50.0%	20.0%	30.0%	50.0%	10.0%	0.0%	10.0%	30.0%	

考察

- ・ いずれの年代も「災害に備えた道路の拡幅」がまちづくりに必要だと考えており、年代別で大きな差は見られない。

(4) 年代×世帯人数×道路の拡幅意向

		問3 災害に備えた道路の拡幅が必要だと思う		
		合計	選択	非選択
全体		511(100.0%)	338(66.1%)	173(33.9%)
20～50歳代	単身・2人世帯	121(100.0%)	69(57.0%)	52(43.0%)
	3人以上の世帯	110(100.0%)	88(80.0%)	22(20.0%)
	無記入	28(100.0%)	22(78.6%)	6(21.4%)
60歳以上	単身・2人世帯	149(100.0%)	93(62.4%)	56(37.6%)
	3人以上の世帯	65(100.0%)	49(75.4%)	16(24.6%)
	無記入	29(100.0%)	13(44.8%)	16(55.2%)
無記入	単身・2人世帯	0	0	0
	3人以上の世帯	0	0	0
	無記入	9(100.0%)	4(44.4%)	5(55.6%)

考察

- ・「20～50歳代かつ3人以上で暮らしている」人の内、道路拡幅が必要だと考える人の割合は80%。全回答者で道路拡幅が必要だと考える人の割合66.1%より高い。
- ・道路の拡幅を選択した総数について、20～50歳代で約69%、60歳以上で約64%と大きな差はみられない。

(5) 年代×拡幅路線意向

		合計	問4 拡幅路線(MA)							
			路線1	路線2	路線3	路線4	路線5	路線6	その他	無記入
全体		511	90	143	83	33	61	87	56	215
		100.0%	17.6%	28.0%	16.2%	6.5%	11.9%	17.0%	11.0%	42.1%
問7-1 年齢 (SA)	20歳代	31	3	6	2	0	3	3	1	19
		100.0%	9.7%	19.4%	6.5%	0.0%	9.7%	9.7%	3.2%	61.3%
	30歳代	56	7	15	8	3	10	7	7	20
		100.0%	12.5%	26.8%	14.3%	5.4%	17.9%	12.5%	12.5%	35.7%
	40歳代	91	13	27	15	9	19	17	8	36
		100.0%	14.3%	29.7%	16.5%	9.9%	20.9%	18.7%	8.8%	39.6%
	50歳代	81	13	21	16	7	5	18	11	34
		100.0%	16.0%	25.9%	19.8%	8.6%	6.2%	22.2%	13.6%	42.0%
60歳代	107	25	34	19	6	11	16	14	38	
	100.0%	23.4%	31.8%	17.8%	5.6%	10.3%	15.0%	13.1%	35.5%	
70歳～	135	29	38	21	8	13	25	15	61	
	100.0%	21.5%	28.1%	15.6%	5.9%	9.6%	18.5%	11.1%	45.2%	
無記入	10	0	2	2	0	0	1	0	7	
	100.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	70.0%	

考察

- ・どの年代も「路線2」の拡幅を必要と考えている割合が高い。
- ・「路線1」（第一次避難所がある路線）の拡幅を必要と考えている割合として、60歳代以上が比較するとやや高い。
- ・「路線5」（比較的広い幅員）の拡幅を必要と考えている割合として、30・40歳代が比較するとやや高い。
- ・「路線6」（千草園がある路線）の拡幅を必要と考えている割合として、50歳代が比較するとやや高い。

(6) 年代×不動産の利活用（所有者のみ）

		合計	問5 不動産の利活用(所有者)(MA)								
			このまま居住・営業を し続けた い	現在の場所 で建替えを 検討したい	売却し別の 場所への転 居を検討し たい	建替えは予 定していな い	建替えを検 討したいが 課題が多く 諦めている	リフォーム や内装改修 を検討して いる	賃貸等で不 動産として 活用したい	その他	無記入
	全体	511	235	27	38	104	34	38	39	25	119
		100.0%	46.0%	5.3%	7.4%	20.4%	6.7%	7.4%	7.6%	4.9%	23.3%
問7-1 年齢 (SA)	20歳代	31	5	0	1	1	0	1	0	1	23
		100.0%	16.1%	0.0%	3.2%	3.2%	0.0%	3.2%	0.0%	3.2%	74.2%
	30歳代	56	24	1	6	4	0	0	2	1	23
		100.0%	42.9%	1.8%	10.7%	7.1%	0.0%	0.0%	3.6%	1.8%	41.1%
	40歳代	91	42	2	7	11	3	3	7	6	28
		100.0%	46.2%	2.2%	7.7%	12.1%	3.3%	3.3%	7.7%	6.6%	30.8%
	50歳代	81	45	5	3	12	4	6	7	5	19
		100.0%	55.6%	6.2%	3.7%	14.8%	4.9%	7.4%	8.6%	6.2%	23.5%
60歳代	107	54	7	11	28	10	12	12	4	11	
	100.0%	50.5%	6.5%	10.3%	26.2%	9.3%	11.2%	11.2%	3.7%	10.3%	
70歳～	135	63	11	10	47	17	15	11	7	10	
	100.0%	46.7%	8.1%	7.4%	34.8%	12.6%	11.1%	8.1%	5.2%	7.4%	
無記入	10	2	1	0	1	0	1	0	1	5	
	100.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	50.0%	

考察

- ・ 年代に関わらず、「このまま居住・営業をし続けたい」と回答している割合が高い。
- ・ 年代と不動産の利活用に相関関係はみられない。

(7) 居住地×不動産の利活用（所有者のみ）

		合計	問5 不動産の利活用(所有者)(MA)								
			このまま居住・営業を し続けた い	現在の場所 で建替えを 検討したい	売却し別の 場所への転 居を検討し たい	建替えは予 定していな い	建替えを検 討したいが 課題が多く 諦めている	リフォーム や内装改修 を検討して いる	賃貸等で不 動産として 活用したい	その他	無記入
	全体	511	235	27	38	104	34	38	39	25	119
		100.0%	46.0%	5.3%	7.4%	20.4%	6.7%	7.4%	7.6%	4.9%	23.3%
問7-2 居住地 域(SA)	柳原一丁目	220	96	5	13	51	15	21	8	8	65
		43.1%	18.8%	1.0%	2.5%	10.0%	2.9%	4.1%	1.6%	1.6%	12.7%
		100.0%	43.6%	2.3%	5.9%	23.2%	6.8%	9.5%	3.6%	3.6%	29.5%
	柳原二丁目	242	124	17	24	45	17	17	15	10	47
		47.4%	24.3%	3.3%	4.7%	8.8%	3.3%	3.3%	2.9%	2.0%	9.2%
		100.0%	51.2%	7.0%	9.9%	18.6%	7.0%	7.0%	6.2%	4.1%	19.4%
	柳原以外の足立区 内	7	5	1	0	0	0	0	2	1	0
		1.4%	1.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%
	100.0%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	0.0%	
足立区外	29	7	4	0	7	1	0	14	5	1	
	5.7%	1.4%	0.8%	0.0%	1.4%	0.2%	0.0%	2.7%	1.0%	0.2%	
	100.0%	24.1%	13.8%	0.0%	24.1%	3.4%	0.0%	48.3%	17.2%	3.4%	
無記入	13	3	0	1	1	1	0	0	1	6	
	2.5%	0.6%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	1.2%	
	100.0%	23.1%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	46.2%	

考察

- ・ 居住地に関わらず「このまま居住・営業をし続けたい」と回答している割合が高い。
- ・ 足立区外の居住者・所有者は「賃貸等で不動産として活用したい」の回答割合が高い。

(8) 居住地×まちづくりに必要なこと

		問3 まちづくりに必要なこと(MA)								
		合計	災害に備えた道路の拡幅	防災拠点、平時の憩いのための公園や広場の整備	地区計画等によるルールづくり(建物の防災性、壁面後退、景観、緑化に関すること等)	建物の建替えによる不燃化・耐震化	防災訓練などソフト面のまちづくり支援	現状で十分・まちづくりの必要性はない	その他	無記入
	全体	511	338	199	197	259	97	24	63	16
		100.0%	66.1%	38.9%	38.6%	50.7%	19.0%	4.7%	12.3%	3.1%
問7-2 居住地 域(SA)	柳原一丁目	220	148	80	83	118	36	11	26	4
		43.1%	29.0%	15.7%	16.2%	23.1%	7.0%	2.2%	5.1%	0.8%
		100.0%	67.3%	36.4%	37.7%	53.6%	16.4%	5.0%	11.8%	1.8%
	柳原二丁目	242	159	103	93	120	52	11	33	6
		47.4%	31.1%	20.2%	18.2%	23.5%	10.2%	2.2%	6.5%	1.2%
		100.0%	65.7%	42.6%	38.4%	49.6%	21.5%	4.5%	13.6%	2.5%
	柳原以外の足立区内	7	5	3	2	4	0	1	1	0
		1.4%	1.0%	0.6%	0.4%	0.8%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%
		100.0%	71.4%	42.9%	28.6%	57.1%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
	足立区外	29	20	11	16	12	8	1	2	1
		5.7%	3.9%	2.2%	3.1%	2.3%	1.6%	0.2%	0.4%	0.2%
		100.0%	69.0%	37.9%	55.2%	41.4%	27.6%	3.4%	6.9%	3.4%
無記入	13	6	2	3	5	1	0	1	5	
	2.5%	1.2%	0.4%	0.6%	1.0%	0.2%	0.0%	0.2%	1.0%	
	100.0%	46.2%	15.4%	23.1%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%	38.5%	

考察

- ・ 居住地に関わらず、「災害に備えた道路の拡幅」への意向が最も高く、次に「建物の建替えによる不燃化・耐震化」への意向が高い。
- ・ 足立区外に居住している人（地区外権利者）は、「地区計画等によるルールづくり」への意向が、足立区内の居住者・所有者より高い。

(9) 居住地×拡幅路線意向

		問4 拡幅路線(MA)								
		合計	路線1	路線2	路線3	路線4	路線5	路線6	その他	無記入
	全体	511	90	143	83	33	61	87	56	215
		100.0%	17.6%	28.0%	16.2%	6.5%	11.9%	17.0%	11.0%	42.1%
問7-2 居住地 域(SA)	柳原一丁目	220	37	50	32	15	38	57	22	82
		43.1%	7.2%	9.8%	6.3%	2.9%	7.4%	11.2%	4.3%	16.0%
		100.0%	16.8%	22.7%	14.5%	6.8%	17.3%	25.9%	10.0%	37.3%
	柳原二丁目	242	42	80	43	15	22	21	30	112
		47.4%	8.2%	15.7%	8.4%	2.9%	4.3%	4.1%	5.9%	21.9%
		100.0%	17.4%	33.1%	17.8%	6.2%	9.1%	8.7%	12.4%	46.3%
	柳原以外の足立区 内	7	3	3	2	1	0	1	0	3
		1.4%	0.6%	0.6%	0.4%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.6%
		100.0%	42.9%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	42.9%
	足立区外	29	8	8	4	2	1	6	2	11
		5.7%	1.6%	1.6%	0.8%	0.4%	0.2%	1.2%	0.4%	2.2%
		100.0%	27.6%	27.6%	13.8%	6.9%	3.4%	20.7%	6.9%	37.9%
無記入	13	0	2	2	0	0	2	2	7	
	2.5%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	1.4%	
	100.0%	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	15.4%	53.8%	

考察

- ・ 居住地に関わらず、「路線2」の拡幅意向が全体的に高い。
- ・ 柳原一丁目の居住者・所有者は、「路線2」より「路線6」の拡幅意向がやや高く、次に「路線5」が続く。
- ・ 柳原二丁目の居住者・所有者は、「路線2」が最も拡幅意向が高く、次に「路線1」「路線3」が続く。
- ・ 居住地に近い路線を選択していると推察される。

※ 路線2の拡幅理由として、道幅が狭い、車両通行時通行困難、車が多いという意見が多かった。

参考

柳原一丁目内の路線：路線5・路線6

柳原二丁目内の路線：路線1～4

(10) 居住・所有路線×まちづくりに必要なこと

		問3 まちづくりに必要なこと(MA)								
		合計	災害に備えた道路の拡幅	防災拠点、平時の憩いのための公園や広場の整備	地区計画等によるルールづくり(建物の防災性、壁面後退、景観、緑化に関すること等)	建物の建替えによる不燃化・耐震化	防災訓練などソフト面のまちづくり支援	現状で十分・まちづくりの必要性はない	その他	無記入
全体		511	338	199	197	259	97	24	63	16
		100.0%	66.1%	38.9%	38.6%	50.7%	19.0%	4.7%	12.3%	3.1%
問7-3 所有もしくは住まいの面している路線(MA)	路線1	43	24	19	15	24	7	1	7	0
		100.0%	55.8%	44.2%	34.9%	55.8%	16.3%	2.3%	16.3%	0.0%
	路線2	68	46	30	26	33	13	2	10	2
		100.0%	67.6%	44.1%	38.2%	48.5%	19.1%	2.9%	14.7%	2.9%
	路線3	19	11	11	11	12	4	0	3	0
		100.0%	57.9%	57.9%	57.9%	63.2%	21.1%	0.0%	15.8%	0.0%
	路線4	19	12	11	7	7	4	1	3	0
		100.0%	63.2%	57.9%	36.8%	36.8%	21.1%	5.3%	15.8%	0.0%
	路線5	37	27	17	15	21	9	1	3	0
		100.0%	73.0%	45.9%	40.5%	56.8%	24.3%	2.7%	8.1%	0.0%
路線6	35	23	12	15	19	5	0	4	2	
	100.0%	65.7%	34.3%	42.9%	54.3%	14.3%	0.0%	11.4%	5.7%	
路線1~6以外	231	165	85	89	119	45	13	30	4	
	100.0%	71.4%	36.8%	38.5%	51.5%	19.5%	5.6%	13.0%	1.7%	
無記入	78	43	29	29	34	13	6	7	8	
	100.0%	55.1%	37.2%	37.2%	43.6%	16.7%	7.7%	9.0%	10.3%	

考察

- ・ 全回答者のうち、対象路線に面して所有もしくは居住している割合が約4割の分類となる。
- ・ 居住路線に関わらず、「災害に備えた道路の拡幅」と「建物の建替えによる不燃化・耐震化」の意向が高い。
- ・ 「路線4」の居住者・所有者は、「防災拠点、平時の憩いのための公園や広場の整備」が「建物の建替えによる不燃化・耐震化」よりやや高い。
- ・ 「路線6」の居住者・所有者は、「防災拠点、平時の憩いのための公園や広場の整備」の意向は、比較的低い。(路線6には千草園があるからと推察される。)

(11) 居住・所有路線×拡幅路線意向

		問4 拡幅路線(MA)								
		合計	路線1	路線2	路線3	路線4	路線5	路線6	その他	無記入
全体		511	90	143	83	33	61	87	56	215
		100.0%	17.6%	28.0%	16.2%	6.5%	11.9%	17.0%	11.0%	42.1%
問7-3 所有もしくは住まいの面している路線(MA)	路線1	43	15	8	4	1	0	2	2	22
		100.0%	34.9%	18.6%	9.3%	2.3%	0.0%	4.7%	4.7%	51.2%
	路線2	68	7	29	15	3	3	3	6	29
		100.0%	10.3%	42.6%	22.1%	4.4%	4.4%	4.4%	8.8%	42.6%
	路線3	19	3	8	6	2	2	1	1	9
		100.0%	15.8%	42.1%	31.6%	10.5%	10.5%	5.3%	5.3%	47.4%
	路線4	19	5	5	4	4	4	4	4	8
		100.0%	26.3%	26.3%	21.1%	21.1%	21.1%	21.1%	21.1%	42.1%
	路線5	37	10	8	5	6	13	8	3	14
		100.0%	27.0%	21.6%	13.5%	16.2%	35.1%	21.6%	8.1%	37.8%
路線6	35	7	5	2	1	3	17	1	11	
	100.0%	20.0%	14.3%	5.7%	2.9%	8.6%	48.6%	2.9%	31.4%	
路線1～6以外	231	35	65	41	14	34	43	38	83	
	100.0%	15.2%	28.1%	17.7%	6.1%	14.7%	18.6%	16.5%	35.9%	
無記入	78	12	18	10	6	5	11	6	47	
	100.0%	15.4%	23.1%	12.8%	7.7%	6.4%	14.1%	7.7%	60.3%	

考察

- ・ 路線1・2・5・6に面する居住者・所有者は、それぞれに面する路線の拡幅希望の割合が高い。
- ・ 路線3に面する居住者・所有者は、「路線2」のほか「路線3」の選択の割合がやや高い。
- ・ 路線4に面する居住者・所有者は、路線1～6で拡幅希望の差があまりない。
- ・ 柳原二丁目の居住者・所有者は「路線2」の拡幅希望が高い傾向があり、柳原一丁目の居住者・所有者は、それぞれに面する路線の拡幅希望の割合が高い傾向がある。



## (12) 居住・所有路線×不動産の利活用

		問5 不動産の利活用(所有者)(MA)									
		合計	このまま居住・営業等をし続けた	現在の場所で建替えを検討したい	売却し別の場所への転居を検討したい	建替えは予定していない	建替えを検討したいが課題が多く諦めている	リフォームや内装改修を検討している	賃貸等で不動産として活用したい	その他	無記入
全体		511 100.0%	235 46.0%	27 5.3%	38 7.4%	104 20.4%	34 6.7%	38 7.4%	39 7.6%	25 4.9%	119 23.3%
問7-3 所有もしくは住まいの面している路線(MA)	路線1	43 100.0%	21 48.8%	4 9.3%	5 11.6%	6 14.0%	2 4.7%	3 7.0%	7 16.3%	2 4.7%	5 11.6%
	路線2	68 100.0%	36 52.9%	5 7.4%	4 5.9%	12 17.6%	3 4.4%	8 11.8%	2 2.9%	5 7.4%	12 17.6%
	路線3	19 100.0%	7 36.8%	1 5.3%	1 5.3%	8 42.1%	3 15.8%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%
	路線4	19 100.0%	7 36.8%	1 5.3%	1 5.3%	8 42.1%	1 5.3%	1 5.3%	3 15.8%	2 10.5%	4 21.1%
	路線5	37 100.0%	14 37.8%	2 5.4%	4 10.8%	10 27.0%	4 10.8%	5 13.5%	2 5.4%	1 2.7%	7 18.9%
	路線6	35 100.0%	11 31.4%	1 2.9%	2 5.7%	10 28.6%	2 5.7%	4 11.4%	4 11.4%	1 2.9%	9 25.7%
	路線1~6以外	231 100.0%	117 50.6%	9 3.9%	19 8.2%	43 18.6%	16 6.9%	15 6.5%	17 7.4%	10 4.3%	53 22.9%
	無記入	78 100.0%	27 34.6%	4 5.1%	2 2.6%	11 14.1%	3 3.8%	3 3.8%	5 6.4%	4 5.1%	33 42.3%

### 考察

- ・ 全体的に、「このまま居住・営業等をし続けたい」の意向が高いが、同時に「建替えは予定していない」も比較的高い。
- ・ 居住路線別での大きな相関関係はみられない。

## (13) 居住年または所有年×不動産の利活用

		問5 不動産の利活用(所有者)(MA)									
		合計	このまま居住・営業等をし続けた	現在の場所で建替えを検討したい	売却し別の場所への転居を検討したい	建替えは予定していない	建替えを検討したいが課題が多く諦めている	リフォームや内装改修を検討している	賃貸等で不動産として活用したい	その他	無記入
全体		511 100.0%	235 46.0%	27 5.3%	38 7.4%	104 20.4%	34 6.7%	38 7.4%	39 7.6%	25 4.9%	119 23.3%
問7-5 居住・所有の合計年数(SA)	～9年	174 34.1% 100.0%	57 11.2% 32.8%	2 0.4% 1.1%	15 2.9% 8.6%	23 4.5% 13.2%	0 0.0% 0.0%	1 0.2% 0.6%	16 3.1% 9.2%	9 1.8% 5.2%	80 15.7% 46.0%
	10～19年	59 11.5% 100.0%	37 7.2% 62.7%	3 0.6% 5.1%	5 1.0% 8.5%	6 1.2% 10.2%	0 0.0% 0.0%	3 0.6% 5.1%	2 0.4% 3.4%	3 0.6% 5.1%	14 2.7% 23.7%
	20～29年	35 6.8% 100.0%	14 2.7% 40.0%	4 0.8% 11.4%	2 0.4% 5.7%	7 1.4% 20.0%	9 1.8% 25.7%	4 0.8% 11.4%	1 0.2% 2.9%	0 0.0% 0.0%	7 1.4% 20.0%
	30年～	222 43.4% 100.0%	120 23.5% 54.1%	18 3.5% 8.1%	16 3.1% 7.2%	65 12.7% 29.3%	24 4.7% 10.8%	29 5.7% 13.1%	20 3.9% 9.0%	10 2.0% 4.5%	8 1.6% 3.6%
	無記入	21 4.1% 100.0%	7 1.4% 33.3%	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%	3 0.6% 14.3%	1 0.2% 4.8%	1 0.2% 4.8%	0 0.0% 0.0%	3 0.6% 14.3%	10 2.0% 47.6%

### 考察

- ・ 居住年または所有年に関わらず「このまま居住・営業等をし続けたい」意向が高い。

(14) 利用頻度の高い路線×拡幅路線意向

		問4 拡幅路線(MA)								
		合計	路線1	路線2	路線3	路線4	路線5	路線6	その他	無記入
全体		511	90	143	83	33	61	87	56	215
		100.0%	17.6%	28.0%	16.2%	6.5%	11.9%	17.0%	11.0%	42.1%
利用頻度の高い道路(上位3線)(MA)	路線1	128	36	47	20	9	9	14	15	52
		100.0%	28.1%	36.7%	15.6%	7.0%	7.0%	10.9%	11.7%	40.6%
	路線2	274	45	105	52	16	32	34	27	110
		100.0%	16.4%	38.3%	19.0%	5.8%	11.7%	12.4%	9.9%	40.1%
	路線3	192	26	71	44	11	25	22	19	74
		100.0%	13.5%	37.0%	22.9%	5.7%	13.0%	11.5%	9.9%	38.5%
	路線4	102	21	31	16	11	12	17	12	43
		100.0%	20.6%	30.4%	15.7%	10.8%	11.8%	16.7%	11.8%	42.2%
	路線5	214	35	52	34	16	44	56	24	80
		100.0%	16.4%	24.3%	15.9%	7.5%	20.6%	26.2%	11.2%	37.4%
	路線6	121	17	29	17	4	16	48	13	35
		100.0%	14.0%	24.0%	14.0%	3.3%	13.2%	39.7%	10.7%	28.9%
	無記入	75	12	9	9	3	3	4	10	44
		100.0%	16.0%	12.0%	12.0%	4.0%	4.0%	5.3%	13.3%	58.7%

考察

- ・ 利用頻度に関わらず、「路線2」の拡幅希望の割合が高い。
- ・ 路線5・6の利用頻度が高い回答者は、「路線6」の拡幅希望が高い。

#### 4 アンケート結果（自由意見）

自由意見の有効回答は197件あり、柳原地域への思いなども含め、意見は多岐に及びました。今後の防災まちづくり計画に関わる意見を整理するため、7つのキーワード（①道路整備・道路拡幅推進意見、②狭い道路/緊急車両通行の懸念等、③ハード整備要望・提案、④防犯等・ソフト対策要望、⑤道路拡幅反対(困難性)、⑥現状維持、⑦道路拡幅による交通量懸念等）と、その他に意見を整理しました。なお、1つの自由意見から複数キーワードに該当するものがあるため合計数は有効回答数とは一致しません。

その他意見の主なものは、水害対策、垂直避難、たばこのポイ捨て、ごみ捨てマナー、自転車マナー、環境保護、景観保全、商店街活性化、鉄道架橋、ネコ問題・ネコ保護、その他行政指導への意見などでした。その他意見の内、水害に関する意見は16件と一定の意見がありましたが、水害対策は柳原地区の防災まちづくりとは別の関係所管で対策するため、本アンケートの整理ではその他に含めました。

##### （1）年代別

	計	①道路整備・道路拡幅推進意見	②狭い道路/緊急車両通行の懸念等	③ハード整備要望・提案	④防犯等・ソフト対策要望	⑤道路拡幅反対(困難性)	⑥現状維持	⑦道路拡幅による交通量懸念等	その他	その他の内水害に関する意見
20代	6	0	0	0	0	0	0	0	6	1
	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	16.7%
30代	24	1	2	5	4	1	1	0	10	1
	100%	4%	8.3%	20.8%	16.7%	4.2%	4.2%	0.0%	41.7%	4.2%
40代	59	8	5	9	7	2	3	2	23	5
	100%	13.6%	8.5%	15.3%	11.9%	3.4%	5.1%	3.4%	39.0%	8.5%
50代	43	4	10	10	4	0	1	0	14	2
	100%	9.3%	23.3%	23.3%	9.3%	0.0%	2.3%	0.0%	32.6%	4.7%
60代	52	7	7	11	2	0	0	0	25	5
	100%	13.5%	13.5%	21.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	48.1%	9.6%
70代	67	5	7	19	3	1	1	1	30	2
	100%	7.5%	10.4%	28.4%	4.5%	1.5%	1.5%	1.5%	44.8%	3.0%
合計	251	25	31	54	20	4	6	3	108	16
	100%	10.0%	12.4%	21.5%	8.0%	1.6%	2.4%	1.2%	43.0%	6.4%

その他の主な意見：水害洪水対策16件、街灯要望4件、避難場所対策3件、ポイ捨て対策2件、コミバス要望2件、行政指導の徹底2件など

道路整備や緊急車両のための道路幅員に対する意見は合わせて56件、ハード整備への要望は54件と多くある。道路整備等への要望と年代による相関関係は大きくはみられず、全体として道路整備を含むハード整備への要望が多い。

## (2) 居住地別

	計	①道路整備・道路拡幅推進意見	②狭い道路/緊急車両通行の懸念等	③ハード整備要望・提案	④防犯等・ソフト対策要望	⑤道路拡幅反対(困難性)	⑥現状維持	⑦道路拡幅による交通量懸念等	その他
柳原一丁目	94	6	9	18	8	2	2	0	49
	100%	6%	9.6%	19.1%	8.5%	2.1%	2.1%	0.0%	52.1%
柳原二丁目	141	17	21	30	12	2	4	3	52
	100%	12.1%	14.9%	21.3%	8.5%	1.4%	2.8%	2.1%	36.9%
足立区内	2	1	0	1	0	0	0	0	0
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
足立区外	14	1	1	5	0	0	0	0	7
	100%	7.1%	7.1%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
合計	251	25	31	54	20	4	6	3	108
	100%	10.0%	12.4%	21.5%	8.0%	1.6%	2.4%	1.2%	43.0%

居住地による違いとしては、柳原一丁目ではその他意見が5割以上と多岐に渡る意見が多い一方で、柳原二丁目では道路整備やハード整備への意見が約5割を占める。

## (3) 拡幅希望路線別

	計	①道路整備・道路拡幅推進意見	②狭い道路/緊急車両通行の懸念等	③ハード整備要望・提案	④防犯等・ソフト対策要望	⑤道路拡幅反対(困難性)	⑥現状維持	⑦道路拡幅による交通量懸念等	その他
路線1	56	7	9	13	0	0	0	0	27
	100%	12.5%	16.1%	23.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.2%
路線2	81	14	13	15	5	1	0	0	33
	100%	17.3%	16.0%	18.5%	6.2%	1.2%	0.0%	0.0%	40.7%
路線3	44	7	2	10	3	0	0	0	22
	100%	15.9%	4.5%	22.7%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
路線4	24	3	5	6	1	0	0	0	9
	100%	12.5%	20.8%	25.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%
路線5	41	4	5	6	3	0	0	0	23
	100%	9.8%	12.2%	14.6%	7.3%	0.0%	0.0%	0.0%	56.1%
路線6	44	3	6	14	0	0	0	0	21
	100%	6.8%	13.6%	31.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47.7%
その他	46	5	8	12	5	0	0	0	16
	100%	10.9%	17.4%	26.1%	10.9%	0.0%	0.0%	0.0%	34.8%
選択なし	89	4	7	18	10	3	6	3	38
	100%	4.5%	7.9%	20.2%	11.2%	3.4%	6.7%	3.4%	42.7%
合計	425	47	55	94	27	4	6	3	189
	100%	11.1%	12.9%	22.1%	6.4%	0.9%	1.4%	0.7%	44.5%

拡幅希望路線を明記した人も路線を選択しなかった人も、ハード整備への要望は一定程度ある。

#### (4) 主な自由意見

主な自由意見と区からのコメントを整理しました。

	自由意見一部抜粋	区コメント
1	ブロック塀は補助を出してでも低いもの、フェンスなど格子的な物にすぐ変えた方がいいです。引っ越ししてきて一番の不安要素でした。	足立区の助成制度をご紹介します。「ブロック塀等カット工事助成制度」は、令和5年4月より3年間限定で助成額が拡充となりました。助成には条件がありますので、ブロック塀のカット工事をご検討の方は建築防災課耐震化推進係にご相談ください。
2	私は今回の参考資料で柳原二丁目の火災危険度が1位と言うことを聞いてとても驚きました。自分自身が、そのような危険なところに住んでいるという認識は全くありませんでした。	参考資料の通り、柳原二丁目は東京都が公表した「地震に関する地域危険度測定調査(第9回)」の火災危険度が1位となりました。このことを、日常の中で意識することは難しいかもしれませんが、今回のようなアンケートやまちづくりかわら版を通じ、引き続き情報共有、意識啓発を行います。
3	道幅4m以下で狭く自動車の往来不能。当然、消防車は入れず「火事の時どうするの?」と、素朴に思う。一方で、自宅前の道路に植木鉢や自転車を置く事が合法だと考える人が多い。	ご指摘の通り、自宅前の道路に植木鉢や自転車を置くと緊急車両や通行の妨げとなることが想定されます。道路上に物を置かないよう、引き続きホームページや、まちづくりかわら版で周知を行います。

	自由意見一部抜粋	区コメント
4	<p>昭和の面影が残るこの地区をたいへん気に入っています。落ち着いているけど北千住駅へも近く、都心へも出やすい、魅力的な立地です。昔ながらの風景がなくなってしまうのはとても残念ですし、後世に残すべき貴重な文化的遺産であると考えます。しかし防災面での懸念があるのも理解していますし、どうにか風情を残しながら安全性を高める方法をとっていただきたいです。</p>	<p>他の方からも同様に、柳原の雰囲気将来に引き継いでいきたいというご意見を頂戴しております。街並みを大きく変えることなく防災まちづくりを進めていけるよう、引き続き勉強会と共に検討を行い、拡幅検討道路の沿道住民の方などからご意見を伺いながら、進めていきたいと考えております。</p>
5	<p>細かな権利関係で大胆な区画整理が出来ないのは判りますが、実行する時に決めないと区画整理は進みません。行政だけでは難しいのではないですか？既存の道路の拡張でなく、全体の町づくりで新しく発展します。</p>	<p>ご指摘の通り、まちづくりは行政だけでは難しいので、柳原の4町会、商店会を中心に区と一緒にまちづくりの勉強会を行っております。今勉強会で検討しているまちづくり手法は区画整理とは異なります。既存のまちを大きく変えることなく、既存の道路を生かしたまちづくり手法を考えております。</p>
6	<p>荒川の氾濫が不安、以前台風がきた時に避難しました。家が浸水したらと思うと少し怖いです。</p>	<p>荒川の氾濫などの水害についてのご意見や不安などの声が他にもありました。まず改めてハザードマップをご確認ください。ハザードマップにあるように、荒川が氾濫した場合、柳原地区は「早期立退き避難の検討が必要な区域」に指定されています。日頃からハザードマップ・避難先・非常持出品などを確認したり、家族で共有したりするなど万が一の時に行動できる準備をお願いします。</p>